

平成22年6月28日

新型車掌携帯端末の導入について

当社では、平成3年に車内乗車券発行機を実用化し、平成15年には車掌携帯端末を導入しました。

今回、車掌携帯端末の更新に合わせて、以下のように機能強化を図りました、一層充実した車内サービスの提供を図ってまいります。

1. 新型車掌携帯端末の機能アップ

(1) 小型軽量化【新幹線、在来線】

- ・新幹線車掌用は機能アップした上で、従来と同等のサイズ（21cm×8cm×3cm）及び重量（505g）としました。
- ・パーサー（JR東海パッセンジャース社員）用には、機能を絞込み、約70%小型化、約60%軽量化しました。
- ・在来線車掌用は、従来の情報端末に比べて同機能で約35%小型・軽量化しました。

(2) 安定的な各種情報の取得【新幹線】

- ・当社のデジタル列車無線回線を使用し、安定的に情報を取得します。
- ・一定時間毎に中央から運行情報等を自動的に取得します。

(3) 座席管理の機能充実【新幹線】

- ・自列車内の座席管理情報を随時オンラインで取得することで、緊急時に代替席を手配する必要がある場合などに、お客様に対しスムーズにご案内をすることができるようになります。

2. 導入時期

- ・新幹線：平成22年3月から順次試験的な導入を進め、6月から使用開始。
- ・在来線：平成21年12月より順次使用を開始しています。

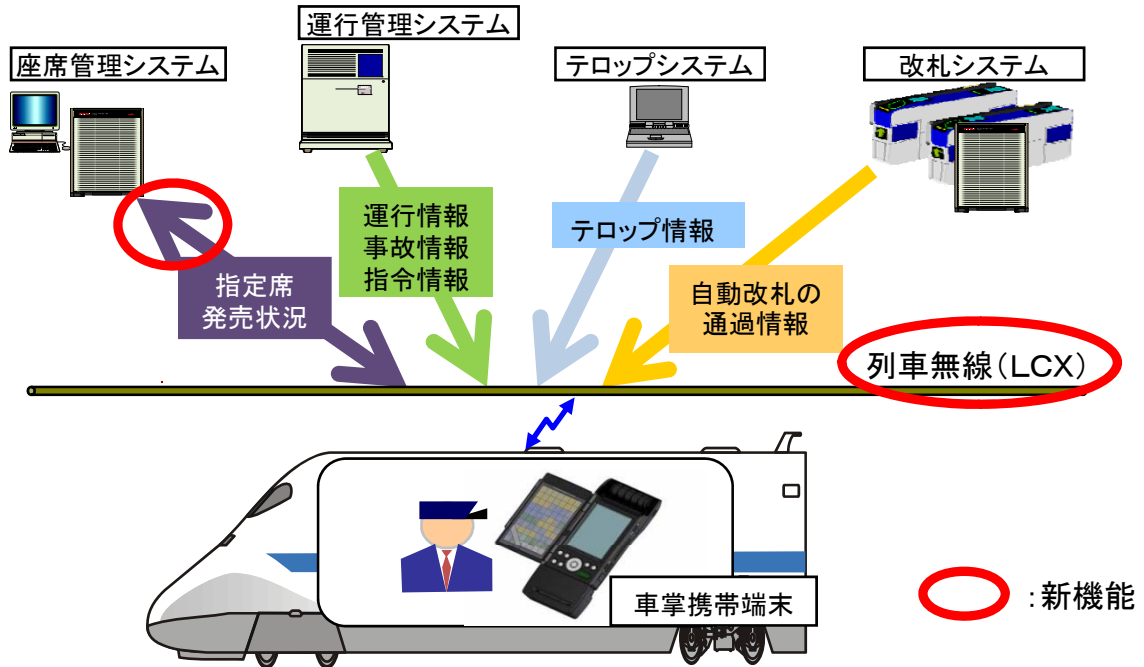
3. 導入台数

- ・新幹線 約1230台（車掌用960台、パーサー用270台）
- ・在来線 約920台

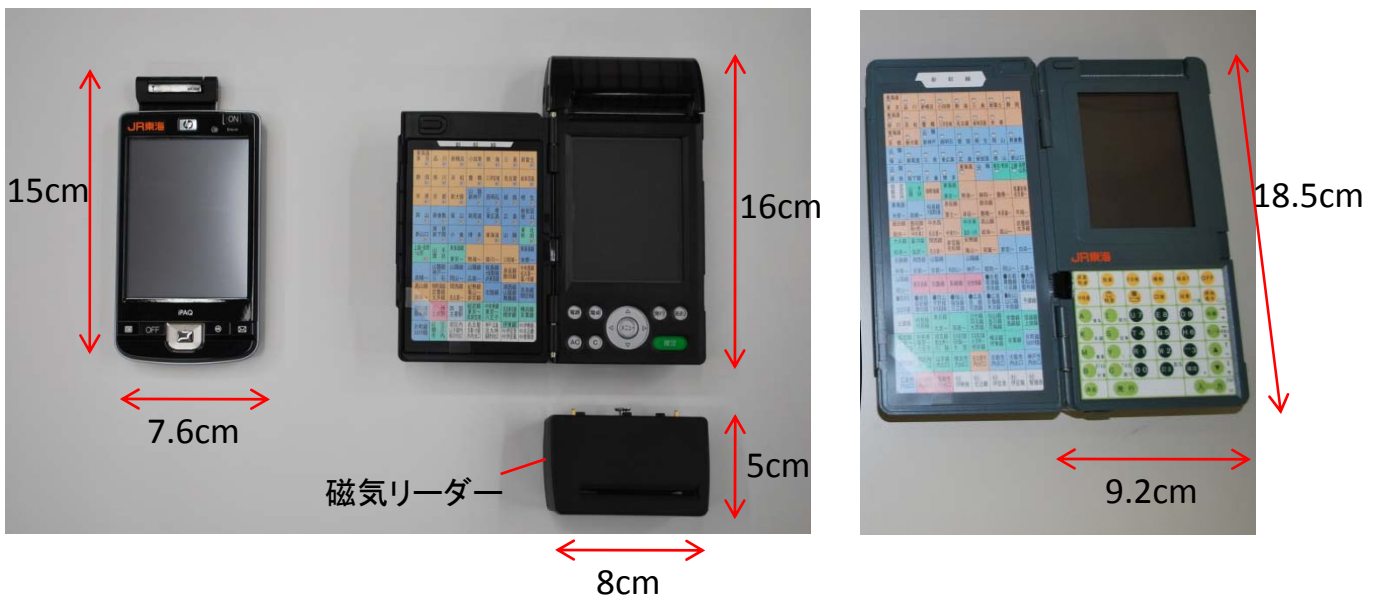
車掌携帯端末

別紙1

○システム構成(新幹線)



○小型軽量化



【パーサー用】

- ・厚さ1.6cm
- ・重さ207g

【新幹線車掌用端末】

- ・厚さ3cm
- ・重さ505g

【従来型】

- ・厚さ3.4cm
- ・重さ550g